令和8年度 都城島津伝承館特別展

都城島津氏の歩みと新「都城市」

武将像 伝島津忠久画像写
（尚古集成館所蔵）

東照大権現霊夢像
（徳川記念財団所蔵）

蒙古襲来絵詞 模本
下 部分
（九州大学附属図書館所蔵）

白檀塗蛇の目紋蒔絵仏胴具足
附 蛇の目紋長烏帽子形兜
（本妙寺所蔵・熊本県立美術館撮影）

高麗虎狩図屏風 部分
（都城島津邸所蔵）

太平記絵巻 巻第六 部分
（埼玉県立歴史と
民俗の博物館所蔵）

重要文化財 騎馬武者像
（京都国立博物館所蔵）

新市誕生二十周年
島津発祥千年記念

2026
10/10㊏
▼
11/23㊊㊗

〈開館時間〉
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

〈休 館 日〉
毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
10月29日㊌・30日㊍※展示替えのため

〈観 覧 料〉
◉一般500円（400円）
◉大学生・高校生400円（300円）
◉中学生以下無料
※（　）内は20名以上の団体料金 ※本宅は別途（小学生以上110円）

祝吉御所旧跡石碑模型
（都城島津邸所蔵）

都城島津邸
Miyakonojo Shimazu Residence
〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号
TEL（0986）23-2116　FAX（0986）36-4019

ホームページ　Instagram

都城

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
令和８年度地域ゆかりの文化遺産を活用した展覧会支援事業

都城教育の日

新市誕生20周年・島津発祥1000年記念事業　令和8年度都城島津伝承館特別展

都城島津氏の歩みと新「都城市」

New City 20th Anniversary & Shimazu Clan 1,000th Anniversary Commemorative Project

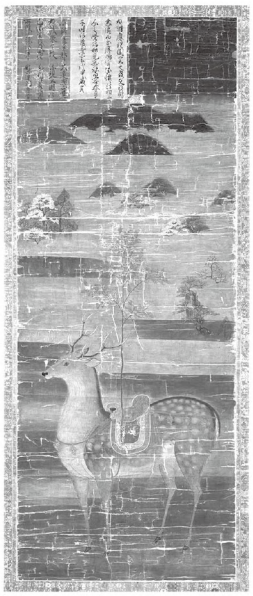
Miyakonojo Shimazu Museum Special Exhibition 2026 (Reiwa 8)
The History of the Miyakonojo Shimazu Clan and the Formation of Present-day Miyakonojo City

豊臣秀吉像
（本妙寺所蔵・熊本県立美術館撮影）

平成18年（2006）1月1日に誕生した新「都城市」は、都城盆地の大部分を市域に含んでいます。この都城盆地において、南北朝時代から江戸時代にかけて大きな影響力をもったのが都城島津氏（当初は北郷氏）でした。

都城島津氏は、南北朝時代に島津氏から分家して以降その勢力を拡大し、戦国時代には都城盆地全体をその支配下に収めます。豊臣政権に降伏した後、一時は都城を離れましたが、「庄内の乱」を経て都城に復帰し、江戸時代には領主として存在しました。

令和8年度は、新市誕生20周年とともに、島津発祥1000年を迎える記念の年にあたります。そこで、平安時代末期から江戸時代初期に至る都城の歴史を、現在の市域の成り立ちに影響を与えた出来事や、都城島津氏と中央政権との関わりに焦点をあてながら、国宝・重要文化財を含む展示史料とともに紹介します。



重要文化財
春日鹿曼荼羅（陽明文庫所蔵）

The new Miyakonojo City, established on January 1, 2006 (Heisei 18), encompasses most of the Miyakonojo Basin within its municipal boundaries. From the Nanboku-chō period through the Edo period, this basin was ruled by the Miyakonojo Shimazu clan, originally known as the Hongo clan.

The Miyakonojo Shimazu clan branched off from the Shimazu clan during the Nanboku-chō period. Over time, it expanded its influence and, by the Sengoku (Warring States) period, had brought the entire Miyakonojo Basin under its control.

After submitting to the Toyotomi government in the late sixteenth century, the clan temporarily left Miyakonojo. Following the Shōnai Rebellion, however, it returned and continued to govern the area as the ruling domain lords throughout the Edo period.

The year 2026 (Reiwa 8) marks both the 20th anniversary of the establishment of Miyakonojo City and the 1,000th anniversary of the Shimazu clan's origins. To commemorate these milestones, this exhibition traces the history of Miyakonojo from the late Heian period to the early Edo period. Through an exceptional collection of historical materials—including National Treasures and Important Cultural Properties—it explores the events that shaped the present-day boundaries of Miyakonojo and examines the relationship between the Miyakonojo Shimazu clan and Japan's central government.

関連行事※①②は事前申込み制・先着順

①特別展記念講演会

演題	島津氏・都城と中世社会
日時	令和8年10月18日㊐ 13時30分～15時30分（13時開場）
場所	ウエルネス交流プラザ 茶霧茶霧ギャラリー
講師	東京大学名誉教授 本郷恵子氏
入場	無料　定員 100名
申込期間	令和8年9月15日㊋9時～10月12日㊊㊗17時 ※定員に達し次第、受付を終了します
申込	右記二次元コードまたは お電話（開館時間のみ対応） より受付

②「浅野温子 よみ語り」公演

日時	令和8年10月24日㊏ 17:30開場・18:30開演
場所	都城市総合文化ホール 中ホールあさぎり
入場	無料　定員 600席
申込期間	令和8年9月10日㊍9時～10月9日㊎17時 ※定員に達し次第、受付を終了します ※ただし、電話受付は 令和8年9月18日㊎9時～10月1日㊍17時 （休館日は除く）
申込	右記二次元コードまたは お電話（開館時間のみ対応） より受付

③いけばな小原流「いけばな展」

日時	令和8年11月1日㊐・11月3日㊋（2日間） ※11月2日㊊は休館
場所	都城島津邸本宅
料金	本宅観覧料（小学生以上110円）

④島津de秋の陣！2026

日時	令和8年10月25日㊐ 10時～15時30分まで
場所	都城島津邸　入場 無料 ※一部観覧料必要
内容	・特別展展示解説ツアー　・人力車体験 ・熊本城おもてなし武将隊演舞　など ※雨天の場合は一部内容を変更して開催

会期 2026
10/10㊏～11/23㊊㊗

観覧料
- ◉一般500円（400円）
- ◉大学生・高校生400円（300円）
- ◉中学生以下無料

※（　）内は20名以上の団体料金　※本宅は別途（小学生以上110円）

Google マップ

ホームページ

Instagram

都城島津邸
Miyakonojo Shimazu Residence
〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号
TEL（0986）23-2116　FAX（0986）36-4019